

「EUデータ法がデータ保護実務に与える影響と データ保護実務家の役割」

講師：当協会 理事

S&K Brussels法律事務所 東京・ブリュッセルオフィス

代表パートナー弁護士 杉本 武重 先生

(ブリュッセル弁護士会(B-List)、第一東京弁護士会、
ニューヨーク州弁護士会)

2023年12月7日(木) 15:00～16:00

あいさつ「EU法研究の必要性」

一般社団法人日本DPO協会代表理事

堀部 政男

(一橋大学名誉教授・元個人情報保護委員会委員長)

日本におけるEU法研究の一斑

- 大学法学部・法学研究科の従来のカリキュラムでは、EU法は、設けられていなかった。
- 比較的早い時期にEU法で知られていたのは、慶応義塾大学法学部の
- 庄司克宏教授である。
- 消費者庁・個人情報保護制度における国際的水準に関する検討委員会(2011年度)の委員の例
- 委員長 堀部政男 一橋大学名誉教授 情報法
- 委員 庄司克宏 慶應義塾大学教授 EU法
- 大学の最近のカリキュラムのうち、一橋大学の例を見ることにする。

一橋大学 大学院法学研究科 法学部

- EU研究共同プログラム
- 概要
- EUワークショップ
- リンク(EUSI、EU代表部、EUホームページ)
- EU Research Skills
- 担当教員リスト
- 必修科目と選択必修科目の一覧
- インタビュー動画

EU研究共同プログラム概要

- 一橋大学大学院法学研究科副専攻「EU研究共同プログラム」
- 一橋大学大学院では、2013年度から、副専攻として履修することができる研究科横断プログラムとして、法学研究科に「EU研究共同プログラム」を開設することになりました。この副専攻プログラムは、すべての研究科の修士課程、博士後期課程及び専門職学位課程に在籍する学生に開かれており、プログラムを修了した者には修了証が授与されます。
- EU研究共同プログラムは、各自が専門分野の研究を進めると同時に、社会科学的な分析スキルの向上に努め、分野横断的にヨーロッパ研究の視野を広げ、またそれらを英語で発信するスキルを修得することを目指しています。

EUワークショップ①

- 必修科目の「EUワークショップ」では、法学研究科、経営管理研究科、経済学研究科及び社会学研究科からなる4名の教員が共同でゼミ形式の指導を行います。また、外国人講師による、必修科目の「EU Research Skills I 及びII」と選択必修科目「European Studies I～III」等を履修することにより、EU・ヨーロッパに関することを学ぶと同時に英語で発信できる能力を身につけられるようなプログラムを組んでいます。
- このプログラムの履修のために追加履修しなければならない科目を「EUワークショップ」を除きすべてを英語で実施される科目に設定することも可能です。また、選択必修科目は各研究科に2科目以上設定していますので、過剰な負担なくこのプログラムを履修できるようになっています。さらに、必修科目を他の講義の設置されない水曜日の午後

EUワークショップ②

- に設定するなど、それぞれの専門科目と重複することなくこのプログラムが容易に履修できるようにカリキュラムに工夫がなされています。ぜひ、このEU研究共同プログラムを履修して、それぞれの研究やキャリア・アップにつなげてください。
- 詳細は、4月に配布予定の募集要項をご覧ください。
- 問合せ先：法学研究科事務室(law-km.g@ad.hit-u.ac.jp)

「EUワークショップ」詳細①

- EU研究共同プログラムの必須科目である「EUワークショップ」は、ゼミ形式で行われる学際的な授業である。法学研究科、商学研究科、経済学研究科及び社会学研究科の教員4人で担当する。EUあるいはヨーロッパに関するテーマについて、各人が自分の興味関心に基づいて発表する。発表の成果として、年度末に任意で論文を提出することができる。一定の水準以上の優秀な論文については、本ホームページにおいて公開EUワークショップレポート
- 修士課程の学生は2年間、博士課程の学生は3年間をかけて、EUやヨーロッパに関係する、テーマについて研究を発展させていく。EUワークショップでの研究報告は、指導教員のもとで執筆する修士論文や博士

「EUワークショップ」詳細②

- 論文と同一でも、または全く違っていてもよい。修士論文や博士論文とは異なるテーマである場合、その成果物をEUワークショップ論文として、担当教員の承認後、一橋大学法学研究科のEU研究共同プログラムのサイト内において公表することができる。
- 法学研究科 中西 優美子教授
- 中西 優美子（著）『EU法』（法学叢書）（新世社、2012/4/10）
- 「EU法研究」（信山社）

中西 優美子責任編集「EU法研究」



- 「EU法研究」13号(2023年4月)
- 信山社
- 中西 優美子責任編集
- Edited by Yumiko Nakanishi

EU Research Skills

- **EU Research Skills**は、英語での発信力を身につけるための授業である。外国人教員が担当し、英語で行われる。EUやヨーロッパをテーマにして、プレゼンテーション、ディスカッション、デベート、エッセイ執筆などが行われる。一定の水準以上の優秀な英語エッセイについては、本ホームページで公開する。

法関係科目名

- 修士課程

- (法)European Studies II
- (法)European Studies III
- (法)EU法
- (法)EU法特殊問題
- (法)EU論特殊問題
- (法)EU政策法
- (法)ヨーロッパ共通法の
歴史的基礎
- (法)Comparative Law

- 博士課程

- (法)European Studies II
- (法)European Studies III
- (法)EU法基礎研究
- (法)EU法特殊研究
- (法)EU論特殊研究
- (法)EU政策法
- (法)ヨーロッパ共通法の
歴史的基礎
- (法)Comparative Law